



2019年12月17日

各 位

会 社 名        O A T ア グ リ オ 株 式 会 社  
 代 表 者 名      代 表 取 締 役 社 長     加 藤   修 治  
    ( コ ー ド : 4979、 東 証 第 一 部 )  
 問 合 せ 先      取 締 役     松 本   健 次  
    ( T E L . 03 - 5283 - 0262 )

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2019年12月17日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年2月14日に公表いたしました2019年12月期（2019年1月1日～2019年12月31日）の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2019年12月期連結業績予想値の修正（2019年1月1日～2019年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	22,995	1,869	1,676	1,007	186円06銭
今回発表予想（B）	21,996	1,093	803	57	17円92銭
増減額（B－A）	△999	△776	△873	△950	—
増減率（％）	△4.3	△41.5	△52.1	△94.3	—
（ご参考）前年実績 （2018年12月期）	15,278	1,762	1,757	1,257	232円42銭

#### 2. 通期連結業績予想の修正理由

##### （1）売上高

国内販売では、主力殺虫剤等が登録制度の変更に伴い販売機会が減少したこと、また殺菌剤「ガッテン」の新規殺菌剤「ショウチノスケ」への全面切り替えが遅れたことにより、当初計画を下回る見込みとなりました。

海外販売では、インドの登録の遅れ及びインドネシアの干ばつの影響により、バイオスティミュラント「ATONIK」の売上高が当初計画を下回る見込みとなりました。

## (2) 営業利益、経常利益

クリザール社 (Blue Wave Holding B.V.) 買収に伴う PPA (Purchase Price Allocation: 取得原価の配分) が第 4 四半期にて完了する予定です。同社の棚卸資産評価額が簿価を約 480 百万円 (約 3.9 百万ユーロ) 上回る見込みとなり、当期の売上原価に一括計上し同額のれんが減少する見込みです。その他の無形固定資産を除いたのれんの総額は約 5,860 百万円 (48 百万ユーロ) となり、当期の償却額 390 百万円 (3.2 百万ユーロ) を販管費に計上する見込みです。(注) 円貨額は 1 ユーロ=122 円にて換算。

また、一部の試験研究が当期内に完了せず試験研究費が減少した一方、上記 PPA 以外に買収後の J-SOX 対応、財務手数料などの経費が発生しました。売上高の減少とこれら費用の増加により、営業利益は 776 百万円、経常利益は 873 百万円、期首の予想を下回る見込みとなりました。

なお、上記記載の費用のうち棚卸資産評価額、買収後の J-SOX 対応や財務手数料等の経費につきましては当期に限定された一過性の費用であります。

## (3) 親会社株主に帰属する当期純利益

2019 年 12 月 17 日開示の「連結子会社の解散に関するお知らせ」に公表した通り、当社の連結子会社である OAT アグリフロンティア株式会社の解散に伴う固定資産の減損及び評価損等による 200 百万円を特別損失として計上することといたしました。

営業利益及び経常利益の減少に加え、この特別損失計上の影響により、親会社株主に帰属する当期純利益は期首の予想を 950 百万円下回る見込みとなりました。

今回の業績予想の修正に伴う 2019 年 12 月期の期末配当予想の変更はありません。

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上